

研究成果展開事業 大学発新産業創出プログラム
プロジェクト推進型 SBIR フェーズ1 支援
2021 年度事後評価結果

グラント番号	JPMJST2165
研究開発課題名	デジタルツインを活用した自動操船システムの開発
研究代表者	東京理科大学 理工学部 教授 中村 文一

総合評価

技術的な課題はあるものの、将来に渡り社会的重要性の高い領域であるので、今後、社会実装するための課題を具体化し、その解決および検証のマイルストーンを設定して、引き続き検討を進めることを期待する。

以上